

集中改革プランの目標件数と進捗状況(各部、支所、局別)

進捗度、達成率に各課の報告状況を加味し、次のとおり5種類に分類した。(単年度毎(H18年度)の目標は除く。)

進 捗 状 況	1. 達成	目標に達成したもの(進捗度等が100)
	2. 順調	工程表の予定どおり、又は、前倒して(上方修正等)目標達成に向けて作業しているもの(進捗度等が50以上を目安)
	3. 停滞	工程表の予定より遅れている、又は目標の方向に向かっていないもの(進捗度等が50以下を目安)
	4. 保留	作業が保留になっているもの(事務局調整中)
	5. 未到	作業時期が到来していないもの

表1. 各部等の目標件数と進捗状況

部 No	部名	目標 件数	重 複	達成	順調	停滞	保留	未到	計
2	企画政策部	6	1		1	5			6
3	福祉保健部	21	1	1	17		2	1	21
4	経済部	18	2	2	2	11	1	2	18
5	建設部	6		1	2	1	1	1	6
6	教育部	3				2	1		3
7	生涯学習部	17			1	8	8		17
8	平良支所	—							
9	城辺支所	—							
10	上野支所	1	1	1					1
11	下地支所	1			1				1
12	伊良部支所	14	1		5	8	1		14
13	議会事務局	—							
14	選挙管理委員会	—							
15	監査委員	—							
16	農業委員会	—							
17	会計課	—							
18	消防本部	—							
19	水道局	5			5				5
計	(該当部11件)	115	10	6	40	51	14	4	115

目標件数	110		6	39	50	14	4	113
うち重複			2	1	3			6

a: 125 - (10/2) = 110

b: 40 - 1 = 39 c: 51 - 1 = 50

表2. 目標件数に対する比率

部 No	達成	順調	停滞	保留	未到	現状
1	4%	26%	70%			停滞70%で課題が早めの方針策定。
2		17%	83%			停滞83%で課題が目標までの作業の具体化。
3	5%	81%		10%	5%	全体的に順調である。
4	11%	11%	61%	6%	11%	停滞61%で課題が早めの意志決定と取組の開始。
5	17%	33%	17%	17%	17%	作業は予定どおりだが、数値目標の達成が課題。
6			67%	33%		停滞67%で課題が早めの意志決定。
7		6%	47%	47%		停滞47%で課題が早めの意志決定。
8						
9						
10	100%					達成。
11		100%				作業は予定どおりだが、数値目標の達成が課題。
12		36%	57%	7%		停滞57%で課題が早めの意志決定。
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19		100%				作業は予定どおりだが、数値目標の達成が課題。
計	5%	35%	44%	12%	3%	

まとめ

全体的に見れば、4割が順調で、6割が遅れがちである。
遅れの主な要因は、意志決定の遅れと事務局調整のため保留となっていること。

注: 進捗状況報告(総括)にある改革項目数の実質107件と一致しないのは、同じ改革項目で複数の工程表提出課があるためです。ちなみに該当は3件。